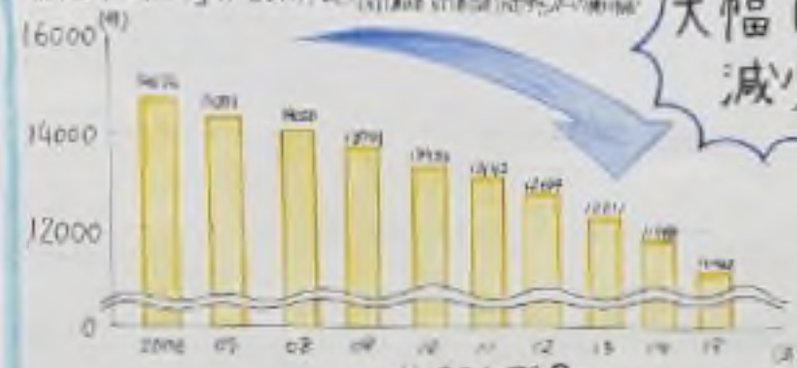
守りたい、和菓子と四季の文化

きっかけ

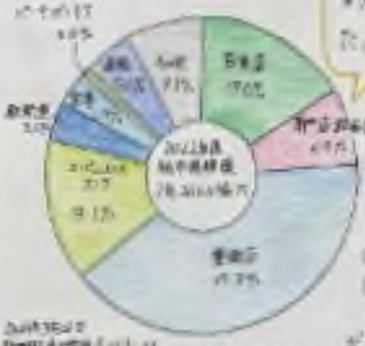
近い頃、よく通っていた和菓子屋が閉店し、それは来客による経営がうまくなっていたこと。
大好きな和菓子の魅力を多くの人に知らしめ、これからも食べ続けられるようにしたいと思ったこと。

「菓子屋（和菓子）」の店舗件数（「タウンページ」による）



大幅に減少!!

なんで？



2012年調査 和菓子の購入者の年齢構成

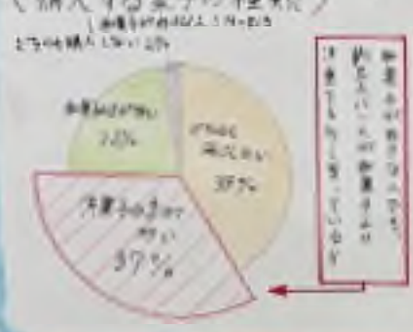
若年層が30歳未満で買う割合が、たったの6.4%!!

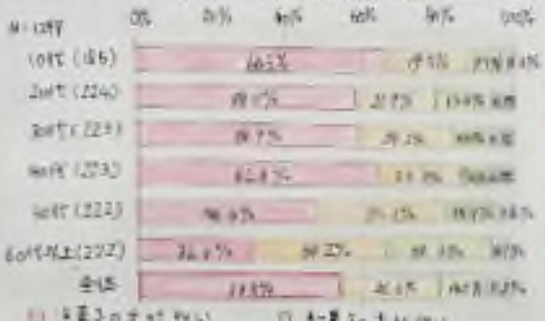
その結果には…
- 和菓子屋で専門店、コンビニやスーパーなどの売り場に変えるようになったこと
- 携帯電話を利用して自分で動かなくても食べようになったこと

が原因ではないかと考えられる。

なんで？

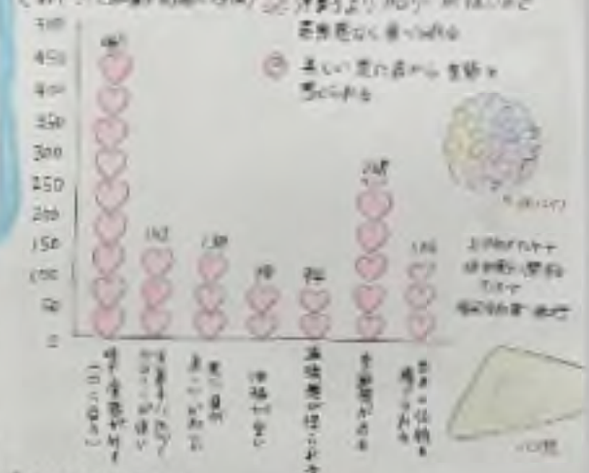
〈購入する菓子の種類〉





和菓子の魅力を知ってもらうために

〈おやつに和菓子を選ぶ理由〉



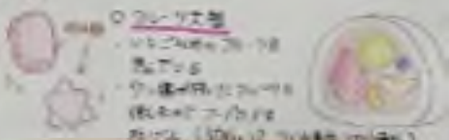
〈スーパーで和菓子を購入する時に重視する項目〉（N=232）

	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目	
1位	価格	76%	価格	61%	価格	67%	価格	61%	価格	57%
2位	賞味期限の長さ	54%	賞味期限の長さ	49%	見た目のデザイン	49%	見た目のデザイン	46%	見た目のデザイン	46%
3位	見た目のデザイン	46%	見た目のデザイン	46%	賞味期限の長さ	46%	賞味期限の長さ	46%	賞味期限の長さ	46%
4位	味の好み	46%	味の好み	46%	味の好み	46%	味の好み	46%	味の好み	46%
5位	食感の好み	39%	食感の好み	39%	食感の好み	39%	食感の好み	39%	食感の好み	39%

- 和菓子の方が洋菓子より高価で贈答用に適しているから。
- 洋菓子の方が和菓子より賞味期限が長いから。
- 和菓子の方が洋菓子より味の好みが多いから。

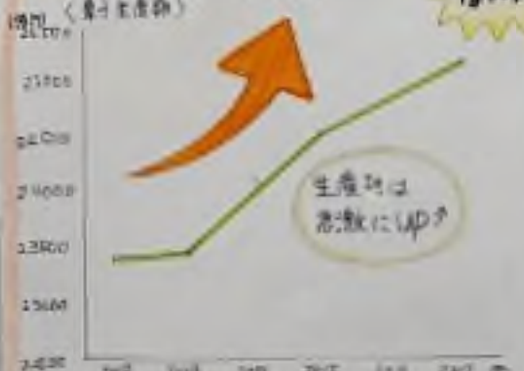
最近はこんな和菓子も！

- 干菓子…
- フルーツ大福…



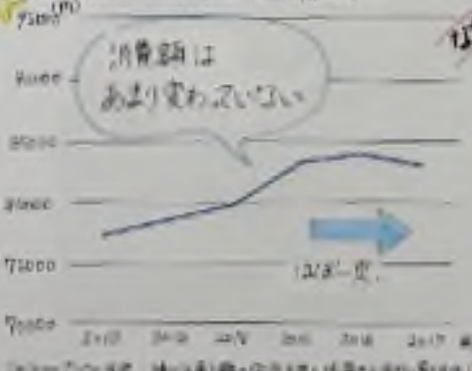
和菓子屋の店舗数が減ってきてる…

〈菓子生産額〉



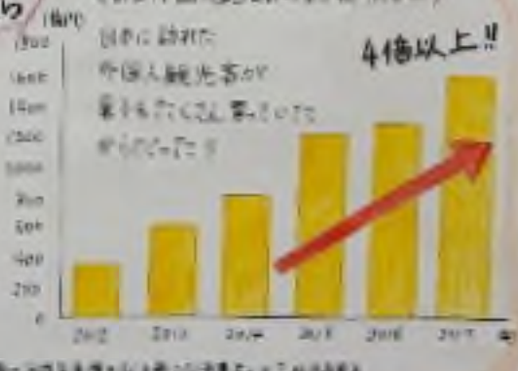
なのに！

〈世帯当たりの菓子類年間消費額〉

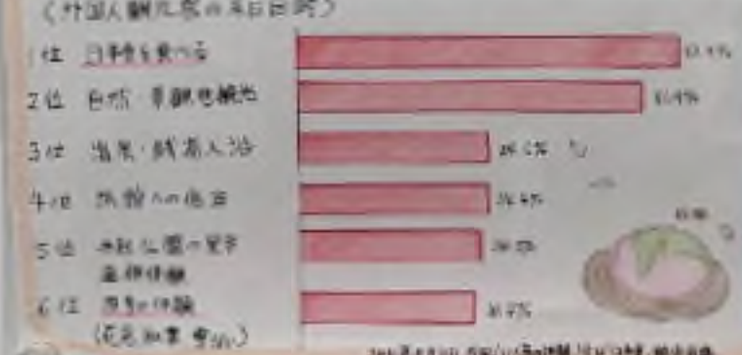


なぜなら

〈訪日外国人観光客の菓子類消費額〉



〈外国人観光客の来日目的〉



外国人観光客は日本での体験をまず目的として来日している。
日本でしか食べられないものを味わったり、お茶を楽しんだりすることも、来日目的に含まれていた。

まとめ

- 和菓子離れが進んでいる今、和洋折衷の和菓子が誕生し、若者から注目されている。
- 和菓子は昔から日本にあった文化で、味だけでなく見た目からも四季を感じられるようなデザインである。
- 外国人観光客の菓子の消費額が年々増加している背景に、生産額が増えている。
  彼らは日本での体験を目的として来日していた。